

都市ガスの付臭剤変更のお知らせ

平成23年4月25日

北陸ガス株式会社

都市ガスの原料である天然ガスそのものは、硫黄分を含まないクリーンなエネルギーですが臭いがありません。そのため、微量でもガス漏れした場合にすぐ発見できるようにという保安上の観点から、都市ガス特有の臭いとなる付臭剤を加えており、この付臭剤にわずかながら硫黄分が含まれております。

このたびの付臭剤の変更は、この硫黄分をさらに減らすために実施するもので、都市ガスに含まれる硫黄分が約5分の1へ減少し、環境性をより高めることができます。

平成23年5月より、新潟・長岡・三条地区において新たな付臭剤へ順次変更してまいります。また、越路地区、三島地区・与板地区は、別途検討の上実施する予定です。なお、栃尾地区は、すでに硫黄分の少ない付臭剤を採用しております。

※付臭剤の成分

- ・現行 テトラヒドロチオフエン（THT）
- ・変更後 ターシャリブチルメルカプタン（TBM）とジメチルサルファイド（DMS）の混合

付臭剤の変更後も、都市ガス特有の臭気はほとんど変わりません。

以 上